

<b>上田仮説サークルニュース</b>		<b>2月例会</b>	2018.02号
編集責任 遠藤 裕		発行2018.3.17	
〒383-0041 中野市岩船426-3 サングァーデノン中野 B-G TEL 0269-23-2847 携帯 090-1406-9115			
メール endo-h@cronos.ocn.ne.jp 勤務先 長野工業高校 TEL 026-227-8555			

2月17日(土) 上田市中央公民館 2F第1会議室  
午後3:00～9:00



参加者数9名  
資料総ページ166ペ

<参加者> 柳沢克央さん、増田伸夫さん、畠山啓吾さん、渡辺規夫さん、  
大塚浩文さん、北村秀夫さん、北村知子さん、池田みち子さん、遠藤裕

**はじめに** 2月例会の参加者は9名。

畠山さんはお久しぶりの参加でした。

レポートは、今回もたくさんで合計18本、総ページは166ページでした。時間の関係でなかなかゆっくり時間を取ることができませんでした。発表者の皆さんにはご迷惑をおかけいたしました。柳沢さんから9本(新聞記事の紹介は1本にまとめました)、増田さんから1本、渡辺さんから7本、大塚さんから1本。

柳沢さんは、研究会ニュースの原稿案、読書メモ、講演会記録、ブログの紹介、新聞記事の紹介と非常にたくさんの発表をしていただきました。時間が十分に取れなくすみません。

増田さんは、〈今月の本の紹介25〉で、今回は武光誠著『日本人なら知っておきたい神道』を紹介、神道を理解するのに最適な本です。

渡辺さんは、《あかりと文明》の感想、ガリレオ力学の成り立ち、板倉さんの手書きの資料、上田自由塾のパンフレット、科学史学会のシンポジウムの案内など。授業書粗案〈チョコレートの謎〉では、体験講座をしてくださいました。

大塚さんは、「2/9豊橋の会」に参加され、そのときの資料を紹介。

北村秀夫さんは、C8H18の新開発の分子模型を参加者数分製作し、参加者にプレゼントしてくれました。分子が回転できすごいです。ありがとうございました。

終了後「大戸屋」で夕食会。

## 1. 発表資料

### ① サークルニュース 1月例会 遠藤 裕 (18ペ)

#### 1. 発表資料

#### ① サークルニュース 12月例会 遠藤 裕 (14ペ)

- ② 読書メモ2018年1月号 柳沢克央さん (48ペ)  
塩野七生編『マキアヴェッリ語録』(新潮社・2003年)(ハードカバー)ほか
- ③ 羽生善治永世七冠(将棋)講演に学ぶ  
《七転び八起き学》=《転んでもシメタ学》 柳沢克央さん (4ペ)
- ④ ブログ紹介：“ボールを持っていないときの考え方” であなたの能力は決まる  
柳沢克央さん (4ペ)
- ⑤ 「転んでもシメタ学」を展望するための構想メモ 柳沢克央さん (1ペ)
- ⑥ 紹介 エコロジカルマップ 柳沢克央さん (1ペ)
- ⑦ 山田明彦さん(愛知)との最近のメールのやりとり 柳沢克央さん (4ペ)
- ⑧ 一球で始まるドラマ場合分け 柳沢克央さん (1ペ)
- ⑨ 信毎記事の紹介 柳沢克央さん (3ペ)
- ⑩ 「日経ビジネスオンライン」記事の紹介 柳沢克央さん (4ペ)  
記者がダメ出し！ 2017謝罪会見 日産、神鋼、東レ、タカタ……それぞれの失策
- ⑪ 紹介 国大協がマークテスト・民間検定両方を必須にした方針をめぐって  
柳沢克央さん (4ペ)
- ⑫ 「馬鹿になる」ことのすばらしさ 柳沢克央さん (1ペ)
- ⑬ 映画「君の名は。」を見て地域創生を考える 長谷川正之さん (28ペ)
- ⑭ 信毎記事の紹介 柳沢克央さん (2ペ)
- ⑮ ブログ紹介：従来型の雇われ仕事の終焉が到来し、… 柳沢克央さん (4ペ)
- ⑯ 紹介 老後貧乏にならないためのシンプルなルール 柳沢克央さん (6ペ)
- ⑰ 紹介 朝日中高生新聞  
エンスタナビ 変化に対応できる人間になろう 柳沢克央さん (1ペ)
- ⑱ 新聞記事の紹介 柳沢克央さん (6ペ)
- ⑲ 信濃毎日新聞データベース 記事の紹介 柳沢克央さん (2ペ)
- ⑳ 中島みゆき「マンハッタン ナイト ライン」紹介 柳沢克央さん (2ペ)
- ㉑ ブログ「ぱるるの教育批評」紹介 柳沢克央さん (4ペ)  
大学の授業参観。すべての授業を、一般公開せよ。無能大学教員の駆逐  
山本夏彦の作文『人の一生』
- ㉒ ブログ「内田樹の研究室」より紹介 柳沢克央さん (16ペ)  
大学教育は生き延びられるのか？
- ㉓ 信濃毎日新聞データベースより紹介 柳沢克央さん (1ペ)  
[特集]日本語と七五調 永遠に刻むリズムか…思いのせ
- ㉔ 紹介 朝日川柳 柳沢克央さん (2ペ)
- ㉕ 紹介 世相を映してやまびこ50年 柳沢克央さん (1ペ)
- ㉖ 紹介 センター試験に出題された実験装置 柳沢克央さん (4ペ)
- ㉗ 紹介 入試センター試験、私語と居眠りを許さず 柳沢克央さん (4ペ)
- ㉘ センター化学対策 極秘資料 柳沢克央さん (2ペ)
- ㉙ 有機そっくりさんMEMO 柳沢克央さん (1ペ)
- ㉚ 問題「この問題の答はいくつでしょうか」 柳沢克央さん (1ペ)
- ㉛ 紹介 朝日中高生新聞 柳沢克央さん (1ペ)  
エンスタナビの記事の紹介。
- ㉜ <今月の本紹介24> 増田伸夫さん(32ペ)  
[要約]: 宗教は「よく死ぬ」ための予習!

- ③ 生物と種通信 渡辺規夫さん (6 ペ)
- ④ クリスマス特別授業びりりん 渡辺規夫さん (6 ペ)
- ⑤ 板倉さんの「物理学史研究」の研究 渡辺規夫さん (5 ペ)
- ⑥ right (「正しい」) はなぜ「右」でもあるのか?  
—私のアマチュア的「right」研究物語— 増田伸夫さん (12 ペ)
- ⑦ 炭素の同素体 高見沢一男さん (1 ペ)

## ② 授業書粗案 チョコレートの謎 渡辺規夫さん (2 ペ)

渡辺さんがつくられた授業粗案〈チョコレートの謎〉の紹介。

<導入部分の紹介>

《あかりと文明》親子孫講座を受講した A さんは、チョコレートがココアバターからできていると聞いて、考えました。

「カカオバターという言葉は聞いたことがある。チョコレートを作るにはこれが不可欠らしい。ココアバターと聞くととても特殊な油脂だと思っていたが、《あかりと文明》の講座を受講したらどうもそうではないらしい。分子模型で考えると、バターやラードのような油脂とオリーブ油のような油脂の違いは「炭素がちりペア」が多いか少ないかあるいはないかの違いのようだ。とすると、ココアバターも特別な油脂ではなく、牛脂やラード、バター、マーガリンと同じと考えてもいいのではないか。そうだとしたら、チョコレートをマーガリンやラードで作ることができることになる。本当にできるだろうか。」

そこで、A さんはマーガリンでチョコレートが作れるかどうか実験してみることにしました。

チョコレートの作り方は、ココア+砂糖+ココアバターで、ここに粉ミルクを入れたものがミルクチョコレートということのようです。このココアバターの代わりにマーガリンを使ったら、チョコレートになるのでしょうか。

[問題1]はマーガリン、[問題2]はラード、[問題3]は牛脂、[問題4]バターを予想して実験で確かめます。お話として「ミルクチョコレートの発明」があります。

(渡辺さんが作られたチョコレートを実際に味見しながら楽しみました。 エドワ)

## ③ 特派員報告「転んでもシメタ学」月報 その② 2018年3月 柳沢克央さん (4 ペ)

仮説実験授業を安心・安全に行うためには、

どのような本を読んでおけばよいのか

□はじめに

前号『**仮**研究会ニュース 2018 年 1・2 月号』に続けて、これを書いています。

きょうは 2 月 7 日 (水) です。今朝、家にあった「事故学」関連の本を学校に持ってきました。バッグがパンパンに膨れましたが、それほど分量ではなく、一回で運べました。さっそく、学校に置いてあった関連の本と一緒に積み上げてみました。板倉先生の「10 万円研究法」には遠く及びませんが、その 2 割～3 割分ぐらいの集積です。これを私だけのものにしておいては、何も始まりません。「拙速は巧遅に勝る」がいつもいつも、どんなことにも当てはまると考えているわけではありませんが、今回もこの精神で書き始めてみることにします。

書評形式で内容を抜粋紹介し、そこから何らかの展望が開けること、またはその糸口がつかめることを目指します。少なくとも (最悪でも) 4 ページ分の「**く転んでもシメタ学**」関連書リスト」は完成することができそうです。よろしければおつき合い下さいましや。

#### □手元に集まった関連書籍たちの「顔ぶれ」

- 1 中尾政之著『図解・わかる・使える・仕事のミスが 99 %なくなる思考法』(2016 年・PHP 研究所・大判) (税別 800 円)
- 2 鈴木博毅著『図解・今すぐ使える! 孫子の兵法』(2015 年・PHP 研究所・大判) (税別 800 円)
- 3 坂井優基著『ジャンボ機長の状況判断術』(PHP 新書・2009 年) (税別 720 円・※)
- 4 ジェイムズ・R・チャイルズ著, 高橋健次訳『最悪の事故が起こるまで人は何をしていたのか』(草思社文庫・2017 年・単行本は 2006 年発行) (税別 1400 円)
- 5 左巻健男他著『理科の実験 安全マニュアル』(2003 年・東京書籍・絶版・Amazon 等で入手可=以下 ※印) (税別 1500 円)
- 6 宮田光男著『失敗は成功のもとー化学的事故に遭遇してー』(1988 年・裳華房) (定価 1200 円・※)
- 7 日本化学会訳編『化学実験の事故と安全』(1978 年・丸善・絶版・※) (定価 3200 円)
- 8 大塚明郎監修『パーフェクト化学実験全書 (上巻)』(1986 年初版・1990 年 3 版・東陽出版・絶版・※・ただし価格変動の蓋然性あり) (定価 3980 円)
- 9 化学教育研究会編『授業に役立つ化学実験のくふう』(1992 年・大日本図書・絶版につき入手は困難) (定価 3200 円)
- 10 渡辺義一著『学校理科薬品の利用と管理』(黎明書房・1974 年初版・2007 年 25 刷) (税別 5800 円)
- 11 日本化学会・化学教育協議会編『化学実験室からのメッセージ・化学実験の知恵袋』(2007 年) (非売品)
- 12 化学同人編集部編『第 7 版・実験を安全に行うために』(化学同人・2006 年) (税別 800 円・※) (最新版=第 8 版は 2017 年刊・税別 800 円)
- 13 飯田隆也著『イラストで見る化学実験の基礎知識』(丸善出版・2009 年) (税別 3000 円)

□今回の [まとめ] は次のとおりです…書籍群つぎのジャンルに分けられる・絶対の安全などはありえない

□ 安全は「心構え」が大切だ…………… 1, 2, 3, 4

- 失敗の記録学んで糧とする …… 5, 6, 7
- 基本書で正しい知識身につける …… 8, 9, 10, 11
- 「社会人レベル」も一応知っておく …… 12, 13

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。katsu-y@coral.plala.or.jp [2018年2月20日(火) 18:00]  
 [次回予告] 月報③「羽生善治永世七冠(将棋)講演に学ぶ《七転び八起き学》＝《転んでもシメタ学》」

(柳沢さんの<転んでもシメタ学>は書籍も集まり順調に進展しているようです。 エンドウ)

**④ 読書メモ2018年2月号** **柳沢克央さん (12ペ)**  
**水野敬也+長沼直樹『人生はワンチャンス!』(文響社・2002年)**

柳沢さんが読んだ本の紹介。

◇はじめに

前回までの「読書メモ」と同様、サークルで発表することを目的とすると、読書がはかどるので、今回もこのメモを作成しました。自身のため、記録を残すことが第一目的です。みなさま、よろしく(適当に)おつきあい下さい。今までのものと同様に説明あり、引用あり、要約あり、感想ありで諸々が混交しておりますのでご注意を。(私物)と書き添えてあるもの以外はすべて篠ノ井高校図書室蔵書。

今月は年末年始休業用に借りた本のうち、未読のものを消化することを重点目標としました。まだまだ、ストックがあり、これからもしばらく本選びで悩む必要はないものと思われまます。幸せなことです。1月20日(土)前後に、とてもめまぐるしいほどの研究の進展があったように感じました。情報処理の方法が変わったという実感がありました。錯覚であっても、成果が上がり、人に迷惑をかけなければ良いのではないかな…などと感じているこの頃の私です。私の中を情報がさらにスムーズに流れるように、無理せず、しかし、食欲に「消化吸收」と「結晶化」とを進めていくつもりです。

2月7日(水)、尊敬する板倉聖宣先生の訃報に接しました。覚悟をしていたとはいえ、残念です。板倉先生からの生命力(=ヴィルトウ)、学んだことを受け継いで、正当(正統)な形で熟成させて、後世に伝える所存です。

上田仮説サークルの皆さま、これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

◇前回、1月号で読んだ本

- ◎塩野七生編著『マキアヴェッリ語録』(新潮社・2003年・単行本)(私物)
- ◎隈元信一著『永六輔』(平凡社新書・2017年)
- ◎出口治明著『本物の思考力』(小学館新書・2017年)
- ◎山本紳一著『やれぱできるもんやなあ—京大医学部に入ろう—』(ミヤオビパブリッシング・2017年)
- ◎ローレンス・A・カニンガム著/長尾慎太郎監修『パフェットからの手紙(第4版)』(Pan)

Rolling 株式会社・2016年) (私物)

◎新津新生著『蚕糸王国長野県—日本の近代化を支えた養蚕・蚕種・製紙—』(川辺書林・2017年)  
(私物)

◎佐藤優著『知の操縦法』(平凡社・2016年)

◎ビートたけし著『ハカ論』(新潮新書・2017年) (私物)

◎アレックス・ラインハート著・西原史暁訳『ダメな統計学—悲惨なほど完全なる手引き書—』  
(勁草書房・2017年) (私物)

◎和田哲哉著『頭』が良くなる文房具』(双葉社・2017年) (私物)

◎石黒マリーローズ著『聖書でわかる英語表現』(岩波新書・2004年)

◎小木曾健著『11歳からの正しく怖がるインターネット』(晶文社・2017年)

◎樫田秀樹著『リニア新幹線が不可能な7つの理由』(岩波ブックレット・2017年)

#### ◇読書記録または読書メモ (順不同)

◎水野敬也+長沼直樹『人生はワンチャンス!』(文響社・2012年)

含蓄のある名言集。ただ、それだけだと重くなりすぎるので、犬の写真を入れて、とても気楽に楽しく読める構成にしている。タイトル自体が、本書の内容を象徴している。すばらしい。これらの名言を一度ずつ、頭を通過させることにより、将来に役立てたい。必要になったらまた借りて読むつもり。深くて、とてもすばらしい。あの米国大統領・トランプ氏の言葉が入っていたりするところが、また笑える。「時代だな」という印象。名言は次のとおり。・・・66の名言が紹介されています。(次に5つ紹介)

- ・小さなことこそ全力で
- ・怖いのは、はじめだけ
- ・はなれている時間が絆を深める
- ・楽しそうにしていると、本当に楽しくなる
- ・思い出し笑いする人生を

#### ◇次回以降の予告 16冊

##### ◆まとめ・つぶやきなど ほんの一部掲載

○矛盾が限度を超えたとき、事故が起きる。…のかも知れない。一つの仮説。法律やルールは矛盾を広げないための手だて。(日本国) 憲法もこの例に含まれるはず。

○「転んでもシメタ」学を転回するためのキャッチコピー「募集中ヒヤリハットの五七五」。「転んでもシメタ」というのは開高健さん作「編集者マグナカルタ」にある「トラブルを歓迎せよ」とほぼ同じだ。いや、全く同じだと言っていい。

◆「予定時刻となったので」「本稿はこれで打ち留め印刷へ」。「最後までお読み下さりありがとうございます」。「この春は〈人事異動〉がありそうだ。」「2月15日(木)16:03脱稿」

(『人生はワンチャンス』…生活していく上で、ハッとさせられる名言が紹介されています。手にとって読んでみたい本です。 エンドリ)

⑤ 講演記録メモ 「縮む社会を幸せにする事業」 柳沢克央さん（4 ペ）

長野市で行われた金井正明氏の講演記録メモの紹介。

**株式会社 良品計画 代表取締役会長 金井政明氏**

(1957 年生まれ、長野市豊野出身)

2018 年 2 月 3 日 (土) 13:10 ~ 14:08

長野市「TOIGO (長野市生涯学習センター) 4F」にて

如是我聞・文責：柳沢克央 (信州・上田仮説サークル)

◆はじめに…信毎の広告を見て速攻で応募した。「良品計画の会長さんの話を聴きに行く」と妻に言ったら、「私も行きたい」と羨ましがられた。珍しいことだ。聴衆は県内を中心とした横文字の肩書きが複数あるような若手経営者 (とその「予備軍」) 約 200 人。…

(中略)

…力みはないが、全力で出し惜しみのない、潔い姿勢。ビジネスの基礎としての確固とした「理念」「哲学」がある。こういう人の人格が「無印良品」に反映されているのだな～という印象。年間 2 ~ 3 兆円規模のお金が動く仕組みの中心にありながら、本音で「資本主義が嫌い」と言い放つ。矛盾にあふれているが、嘘ではない営み。これが嘘だったとしたら、それはそれで見事としかいいようがない。私の理解スピード (具体的には「メモのスピード」) の限界を超えた部分は書きとめられなかったが、そのことも含めて、そのままを「清書して記憶の整理してみたい」。賛否はいったん保留して、「まず、聴いてみる」ことに集中した。前置以上。

- [1. 導入] [2. 目指す会社・社会のあるべき姿] [3. 幅広い活動の展開例を紹介]  
[4. MUJI というブランドを超えて実現したい社会のあるべき姿]

◆まとめ…イノベーションや経営革新などが合い言葉になっていそうな、気鋭の若手経営者たちは、金井氏のこの講演をどう受け止めたのか、興味がある。たぶん、私だったら自分の志の低さにうちひしがれて、しばし呆然とするのみだと思う。経営者でなくて本当によかったと胸をなで下ろす。どんなに小さな会社であっても、自分の手で社会とコミュニケーションして社会の中で毎日毎日、ひたすらたくましくビジネスをすすめている経営者を心から尊敬する気持ちが生まれた。「資本主義のシステムの中でたくましく生きている」のに (から?)、「自己否定・自己破壊と再生の毒にあふれていて、軽々に賛否の判断などは下せないな～」という印象。こんな破壊力を持った講演は初めてだ。多くの点で GREAT だった。「経営者になりたい」などと軽々しく思うのは浅はかなのかも。それにしても、社会がこれだけ大きな変革期を迎えているのだから、学校がこの波を被らないはずはない。もしかしたら、あつと言う間に、「MUJI の学校」ができるかも知れないと考えるのは決して不自然なことではあるまい。「道の駅」の空気の「淀み」と学校の空気の「淀み」に共通の匂いを喚ぎ取るのは、決して難しいことではあるまい。また、改めて「生きる (生きている) 意味」を深く深く考えさせられた点でも有意義なり。〔2018

年2月5日(月) 14:10 編了]

(ビジネスで成功している方の講演は、現代を積極的に生きぬいていくヒントを学べるようです。  
エトワリ)

## ⑥ 舞の海秀平氏講演会 「小さく大を制す」 柳沢克央さん (8ペ)

舞の梅秀平氏の講演会のメモの紹介。

### 舞の海秀平氏 講演会「小よく大を制す」

(1968年2月17日生まれ)

2018年2月10日(土) 13:30～15:00

上田市サントミュージゼ大ホール(満員)

メモ起こし・文責:柳沢克央(信州・上田仮説サークル)

### ◆テレビで本音は話せない

(相撲界の裏話など、とても面白い内容の講演会だったようです。編集したものを来月発表していた  
だけようです。 エトワリ)

## ⑦ 進路を考えるためのチェックシート 柳沢克央さん (1ペ)

柳沢さんの手書きによるチェックシート。

・「化学の勉強ちゃんとやっていますか？」の質問に Yes, No で答え、5つのコメントに。

・あなたは①～③のどれを選ぶ? ・あなたが雇い主だったら①～③のうち、どの人  
に来て欲しい?

①「とりあえず大学に行って時間かせぎ」

②「社会に早く出て稼ぎ始めよう」

③「大学に行っている間に〇〇を身につけてから社会に出よう」

## ⑧ ブログ紹介 駅伝と商談会の関係 柳沢克央さん (4ペ)

駅伝で走った体験と商談会をするときの準備をの述べたブログの紹介。

記事を書いた人は田中良介氏で、アグリマーケティング株式会社・代表取締役。

「効果的な商談会のヒント、販路開拓のやり方」ということで、結論としては「勢い  
だけで商談会に臨んではいけません。綿密な準備が欠かせないのです。」とのこと。

(柳沢さんは、「受験生の視点から見る」ことにより、「深読みできる」文章として紹介してくれまし  
た。 エトワリ)



## ⑨ ブログ紹介 「日本はナショナリズムから卒業した」

柳沢克央さん（4 ペ）

### 思想家が語る明治150年

思想史家・渡辺京二氏が明治といまを振り返った内容を紹介するブログ。

書いた人は三宅玲子氏（1967年、熊本県生まれ。ノンフィクションライター。）

#### <思想史家・渡辺京二>

明治元（1868）年から150年。政府をはじめ、各所で「明治維新150年」を祝う行事が企画されている。武家による幕藩体制だった時代からの転換。あの明治維新とは何だったのか。また、あの時代から見て、現代とはどのような時代なのか。来日外国人の書籍の丹念な研究からあの時代の日本を描き、ロングセラーとなった『逝きし世の面影』。著者の思想史家・渡辺京二氏が、あの時代といまを振り返った。（ノンフィクションライター・三宅玲子／Yahoo!ニュース 特集編集部）（一内容は省略）

◆柳沢さんのひとこと…この文章を紹介するために編集をし、何度も読み返した。読み返す度に理解が深まった。明治以来の日本の歩み（全体像）がくっきりと浮かび上がってくるかのような印象を得た。「100%同意する」という気は、さらさら（例えば、「1945年夏の敗戦」の受け止め方）が、論旨に一貫性はある、一つの高い見識であると理解した。牧さんがかつて、カッテンディーケ（6 ペ）について話していたことがあったなあ、などということも思い出したりした。学問的な意味からも、個人の意識の面からも、いま「国民国家」という概念が溶解しつつあることは、確かなようである。化学の教科書に出てくる「単位格子」も、地図に載っている「国境線」も、人間が認識をする上で便利だから引いた線の集まりに過ぎない。人・モノ・カネの流れは、そんなこととは無関係に、とにかく、どんどん流れていく。五木寛之氏がかつて説いたように、私たちはすべて、歴史という『大河の一滴』なのである。米国の株価下落の報がかまびすしい。もうすぐ、平昌オリンピックの幕が開く。柳沢克央〔2018年2月6日（火）12:28〕

（渡辺京二氏は「明治などに幻想を抱くのではなく、今はもっといい時代になっている、そう認識することが大事なのだと思います。」とっています。この感覚が大切に思います。 エドワ）

## ⑩ 紹介 授業「君たちはどう大学受験に立ち向かうか」

柳沢克央さん（8 + 2 ペ）

高校2年生での授業でおこなった講演会の資料の紹介。

講演者は中小企業診断士の長谷川正之氏。

#### <柳沢さんのひとこと>（読書メモ2018年2月号の「まとめ・つぶやきなど」から）

2月9日（金）12:40～14:40、上田市農政課の長谷川正之氏を迎えて2年6組（特進理系クラス）で化学の授業時間を使った講演会。演題は「君たちはどう大学受験に立ち向かうか」。最後のまとめの時に長谷川氏が語った言葉をメモした。素晴らしい収穫だったと思う。生徒たちの心に何か大切なことが残ってくれば幸い。

**成長とは「人生の解釈を変えつづけること」。そうすると過去は変えられる。未来はまだ起きていないから、選択はできるが変えられない。(長谷川氏のオリジナル)**

「過去は変えられない、未来は変えられる」というのが常識的だが、長谷川氏は「逆転の発想」で真理（ないしは「理想」）に迫っていると思う。

(受験生にとっても参考になった講演会だったようです。 エト㊦)

## ⑪ 紹介 朝日中高生新聞 柳沢克央さん (2ペ)

### ○エンスタナビ 文理の勉強法は逆転の発想で

天明麻衣子さんのインタビュー記事の紹介。

天明さんの受験勉強の体験が紹介されています。

・拾う（得点する）ところは拾い、捨てるところは捨てる。捨てるときは、数字で根拠を持つことが大事。

・「文化科目（教科）はひたすら覚える。理科系科目はひたすら考える」と思われがちだが、意外と逆ではないかと思っている。

・家では本番を想定して勉強。

・受験勉強を通じて、目標から逆算して計画を立て、それを実行する力がついたように感じます。

(「そのまま真似るのは危険。自分に必要な発想を抽出して、よく考えながら実行することが大切。」

と柳沢さんはコメントしています。 エト㊦)

### ○夢ナビ お仕事レポート 展開が予測できない映画のようなスリルを

宮尾哲也さんの「テーマパークの企画」についての記事。

宮尾さんは富士急行に入社。富士急ハイランドの技術部や本社の購買部などを経て企画部に配属。レストランや温泉施設などの企画に携わるなどして、現在に至る。

#### <仕事の極意> ①あきらめない ②人との出会い ③注意力

(柳沢さんはこれを読んで次のように書いています。「あ〜、そうだったのか〜。学校は未来ある若者が毎日来てくれて成長していくという物語がなまで体験できるテーマ・パークじゃないか!」と気づいた。入場料以上の何かをつかみ取ってくれ! エト㊦)

## ⑫ 新聞記事の紹介 柳沢克央さん (5ペ)

新聞の記事の紹介。

信毎 2018.1.28 「限界費用ゼロ」で変わる世界 佐和隆光 (佐賀大特別招聘教授)

多思彩々 AIより生産性向上が先決 出口治明 (立命館アジア太平洋大学長)

- 「国際化」した人民元なのに 楊 逸 (作家)
- 信毎 2018.1.31 「信濃国」50周年 特設HP開設へ 県, 一時検討の「7番」募集  
は取りやめ
- 信毎 2018.2.1 怪しいTV欄 社会と重なる小室哲哉の心性 町山 広美(放送作家)
- 朝日 2018.2.2 経済気象台 読み書きソロバン (提琴)
- 朝日 2018.2.6 社説 名護市長選 民意は一様ではない  
声 出題ミス防止へ模範解答示して 山口孝一郎 (中学高校教員)  
唯一解に頼らぬ挑戦こそ学問 三宅浩子 (高校教員)  
タクシーの芳香剤どうにかして 六軒 実紀男 (無職)

⑬ <今月の本紹介25>

増田伸夫さん(32歳)

〔要約〕: 神道は日本の歴史を写し出す鏡!

設問形式による本の紹介。

☆武光 誠『日本人なら知っておきたい神道』

(河出夢新書) 定価: 本体720円(税別)

(2003年7月5日 初版発行 2004年4月5日 8刷発行)

著者の武光誠は1950年、山口県生まれ(池上彰と同年)。東京大学文学部国文史学科卒。専門は歴史学(古代日本史)。現在、明治学院大教授。著書に『大人のための修学旅行/奈良の歴史』、『大人のための修学旅行/京都の歴史・上下』、『地名から歴史を読む方法』、『名字と日本人』(以上河出書房新社)など多数。

\*

前回読んだ池上彰著『池上彰の宗教がわかれば世界が見える』(文春新書)は、「神道についてまだまだ知らないことが多いなあ(勉強不足だなあ)」と私に思わせてくれた。そこで、もう少し神道関連の本を読んでみたくなった。

本書で日本古代史の専門家:武光誠が「神道を知らずして、日本と日本人は見えてこない」と書いているように、本書は<神道の歴史と実態から日本や日本人の原点に迫ろう>としている。今回も設問形式で本書の紹介を試みたい。

◇神道しんとうはなぜ、神の「道」(とう/どう)なのか  
 ◇神の道しんどう(教え)は各自が自由に表現すべきもの  
 ◇「道」の語源  
 ◇日本人の人間関係重視と神道  
 ◇日本人が人間関係を重視するワケ  
 ◇一神教の神(唯一絶対神)と日本の神(八百万の神)  
 ◇時代とともに絶えず変わり続けた神道  
 ◇神道と結びついた思想(「神道」の変遷)  
 ◇伊弉諾尊いざなぎのみことと伊弉冉尊いざなみのみこと  
 ◇産霊むすひ(命あるものを生み出す)＝神道の本質  
 ◇古代人が考える「善(よし)」と「悪(あし)」  
 ◇神社と祭り(神社とは?/祭りとは?)  
 ◇日本の祭りの原形(日本人は祭りで何をした?)  
 ◇政(まつりごと)  
 ◇穢れけがれの語源と罪人(罪穢れ)  
 ◇きたないこと(穢れ)と祓はらい  
 ◇大国主命おほやまとのみこと  
 ◇農耕神で土地の守り神：大国主命  
 ◇大国主命と出雲大社  
 ◇皇室とオオクニヌシと天照大神あまてらすおほひのみこと  
 ◇天津神(天照大神等)と国津神(素戔嗚尊すさのおのみことや大国主命)  
 ◇天皇(天津神をまつる)と地方豪族(国津神をまつる)  
 ◇日本神話と天皇の権力行使  
 ◇「君臨すれども統治せず」  
 ◇神信仰の時代ごとの流行(時代とともに変わる神道)  
 ◇八幡神が武人となったワケ(きっかけ)  
 ◇菅原道真が神としてまつられたワケ  
 ◇菅原道真と天満宮  
 ◇商工民の神だった道真  
 ◇商工民の神→学問の神

◇熊野の神(＝熊野の守り神)  
 ◇稲荷の神  
 ◇海の神・恵比寿  
 ◇海の神と山の神(神は海や山からやってきた)  
 ◇海の神・山の神と大国主命(農耕神)  
 ◇さまざまな神をとりこみ発展し続けた神道  
 ◇京都の八坂神社(祇園社)  
 ◇道教的な神との習合  
 ◇縄文人と貝塚(貝塚の役割)  
 ◇縄文人と土器(縄文人が崇めた四大精霊)  
 ◇弥生人と水耕栽培  
 ◇弥生人と祖霊信仰(先祖の霊が農耕神になる)  
 ◇弥生人と青銅の祭器  
 ◇神道と天皇制  
 ◇纏向石塚古墳と大和朝廷  
 ◇大和朝廷の守り神あ(三輪山の神)と古墳  
 ◇仏教伝来と神道  
 ◇お盆とお彼岸さいし  
 ◇聖徳太子が唱えた国家的祭祀  
 ◇地方豪族の祭祀を朝廷の管理下に組み入れる  
 ◇神職の誕生  
 ◇戦乱の世が神職を生み出した  
 ◇江戸の民衆の成長  
 ◇福の神(流行神)あらわる  
 ◇国学(本居宣長/平田篤胤)と神道  
 ◇尊皇攘夷運動と攘夷主義の限界  
 ◇明治新政権による神道の利用  
 ◇明治政府の樹立に際してのごまかし  
 ◇「神仏分離令」とその背景  
 ◇神道の国教化と神社統制

＊

## <一言で言えば>：神道は日本の歴史を写し出す鏡！

さて、本書の内容を一言で言えば、「神道は寛容で、どんなものも受け入れて習合する。逆に言えば、神道は権力に利用されやすく、外部からの影響を受けやすい。そこで、神道の変化の歴史を見ていくと、日本の歴史や日本人の心の変化が見えてくる！」ということになるだろうか。

＊

## <神道の精神は縄文時代のアニミズムにあり>

前回読んだ『池上彰の宗教がわかれば世界が見える』の中で神道学者の安蘇谷は、<神道の出発点は弥生時代の稲作にあり>と解説していたが、本書の著者：武光誠は<そもそも神道の精神は(誰でも対等で平等であった)縄文時代のアニミズム(精霊崇拜)にあり>と言いたいようだ。

武光の文章には池上彰のような切れ味こそないが、丁寧に読めばかなり重要なことを

言っていると感じた。本書は神道を理解するには最適な 1 冊である。 (増田)

(増田さんの「神道は日本の歴史を写し出す鏡！」というキーワードは、日本の歴史を学んでいく上でのヒントになりそうです。 エトウ)

⑭ 紹介 「2/9豊橋の会」 大塚浩文さん (15ペ)

2月9日(金)・10日(土)におこなわれた<公開授業の会>での資料の紹介。

○「TTTで仮説実験授業をたのしく」 大清水小学校 上高原 智子

○ハッピーエンドで終わりたい 板倉聖宣の教育原理1988 犬塚清和さんより

○物質のばねモデル—抗力を直感的かつ高度な観点からとらえる— 愛知・林泰樹

2/9(金)は公開授業で、《自由電子が見えたなら》《三態変化》《花と実》《ふりこ  
と振動》《石灰の化学》の授業が実施されたようです。

(公開授業で仮説実験授業を見学するのもとても勉強になりそうです。機会があれば参加してみたい  
です。 エトウ)

⑮ 紹介「生涯楽習 上田自由塾」のパンフレット 渡辺規夫さん

「上田自由塾」の受講生募集案内の紹介。

4つの分野があり、非常にたくさんの講座が用意されています。

第1分野では、**渡辺規夫さんの「まちかど科学クラブ」**の講座があります。科学の分野では唯一の講座のようです。多くの方が参加されるといいですね。

⑯ 紹介 「素人研究法入門」 渡辺規夫さん (1ペ)

板倉聖宣先生の手書きの資料。

渡辺さんがコピーして参加者に配布してくれました。

(板倉先生の貴重な手書きの資料です。 エトウ)

⑩ 紹介 科学史学会年会・シンポジウムのご案内 渡辺規夫さん（2ペ）

科学史学会で「仮説実験授業」のシンポジウムの案内。

科学史学会年会・シンポジウムのご案内

テーマ 仮説実験授業と仮説実験的認識論

〈たのしい学会〉＝科学史研究の大衆化のために

多久和俊明

仮説会館/板倉研究室

2018.7

日時 2018年5月26日（土）と27日（日）のどちらか。

「シンポジウム」の日時は、まだ未確定です。確定したら、日時等は、「ニュース5月号」と『たの授』4月号に掲載します。

場所 東京理科大学・葛飾キャンパス（東京都葛飾区新宿6-3-1）

JR「金町駅」下車、徒歩8分／京成「京成金町駅」下車、徒歩10分  
シンポジウムは2時間半。

まず、「仮説実験授業と仮説実験的認識論」のガイダンスの後各発表します。

- ガイダンスと「仮説実験授業と仮説実験的認識論」 多久和俊明
- 「ガリレオ力学と仮説実験授業」 渡辺規夫
- 「科学史学と実験」 宮地祐司
- 「板倉聖宣と物理教育研究」 塚本浩司
- 「大学教育での仮説実験授業」 舟橋春彦
- 質疑応答・討論

多くのみなさんの参加をお待ちしています。

⑩ 授業書《あかりと文明》の授業の感想文 渡辺規夫さん（4ペ）

専門学校1年生に行った授業《あかりと文明》の感想・評価。

「たのしさ度」は、5と4が14人中12人でとてもすばらしい評価です。

＜生徒さんの感想より＞

- 見方が変わる 実際に燃やす実験が楽しかったです。実験のおかげで記憶に残りました。日常生活で油についての見方が変わると思います。
- 昔の人の知恵はすばらしい どういったことにどの油が使用されているのか、なぜその油が使用されているのかがグループワークなどでわかり、昔の人の知恵というのは、本当にすばらしいと感じました。1年間ありがとうございました。
- 「あかりで文明」に驚いた あかりを手に入れたことで文明が発達したということに驚いた。今現在はあたりまえのように電気があるから夜も生活することができるけれ

どあかりがない時代は寝るしかなかったと思います。でもあかりがあつて夜生活ができる、あかりがないから夜は寝るしかないということで、どちらもいいような悪いような気がしました。

○**すごい光だ** 油について実験をしながら学べて良かったです。実験で油の火は現代のあかりに比べてとても小さいが、この光で原子論など多くの研究、発明ができたと考えるとすごい光だなと思いました。

○**文字を書いたのがおもしろい** エゴマ油を燃やしてススを集め、文字を書いたのがおもしろかったです。油の融点が違う理由が二重結合の数にあるとは全く知らなかったので、知れてよかったです。

### <授業者の感想>

90分授業で、2コマ分かった最後の授業として《あかりと文明》はとてもよかったように思われる。この授業書については板倉さんはだいぶ以前から構想していたようだ。「古代ギリシャ人はオリーブ油により夜も本が読めるようになり、さらにオリーブ油の輸出により豊かになり科学と技術を発展させたという話は『たのしい授業』に早い時期に発表していた。

板倉さんの思いが込められているこの授業書がさらに普及してほしいと心から思った。  
(是非サークルで体験講座をしていただけたらと思います。 エンドリ)

## ⑱ 板倉さんの「物理学史研究」の研究 渡辺規夫さん (30ペ)

渡辺さんによる板倉さんの論文の要約・解説。

### 5・13 ベークマンによる落下の $v=kt$ 法則から法則 $s=1/2kt^2$ 法則の数学的導出

1619年頃

### 5・14 $v=ct$ 仮説から $s=1/2ct^2$ 仮説の導出

青木靖三訳『天文対話』岩波文庫より引用

### 5・15 $s=kt^2$ 仮説と、 $k(=1/2g)$ の測定. $g=466\text{cm/sec}^2$

### 5・16 斜面の実験

(資料は24ページから53ページまで。サークルでは29ページから渡辺さんに解説していただきました。板倉さんの書かれた論文をわかりやすく丁寧に渡辺さんが解説した資料。板倉さん研究は5・16出終わっているそうです。 エンドリ)

## 2. 体験講座 講師：渡辺規夫さん

〈チョコレート之谜〉 渡辺規夫さん作

実際に実験でチョコレートを作ってください、参加者でいただきました。準備をありがとうございました。

**あとがき** このところだいぶ暖かい日が続いていますが、インフルエンザも流行っているようです。まだまだ突然寒くなる日があると思いますので、くれぐれも体調管理にご注意下さい。



あと半月で4月。年度末で何かとあわただしい日が続いています。私は中野市内の普通高校に転勤となります。現在の長野工業高校は8年間勤務しました。4月からの新しい生活に少し緊張しています。みなさんの4月からはどうでしょうか？ (エンドウ)

★ 今後の予定 ★

4月28日(土)

5月26日(土)

6月23日(土)